

第2類医薬品

漢方製剤



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるように大切に保管してください。

おう れん げ じょく とう

黄連解毒湯

エキス細粒G「コタロー」

商品番号

D132

本剤は、漢方の古典「外台秘要」（唐代）収載の処方にもとづいてつくられたエキスを、細粒剤としたものです。

黄連解毒湯エキス細粒G「コタロー」は、顔がのぼせたり、熱（漢方でいう実熱）のため皮膚のかゆみを訴える方に用いられ、イライラする、怒りっぽい、頭がさえて眠れないといった症状にも効果があります。また、二日酔や口内炎、鼻出血のように一時的に漢方でいう「熱」の症状がおこる場合にも適しています。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症*	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。*

3. 1ヵ月位（鼻出血、二日酔に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度以上で、のぼせぎみで顔色赤く、いろいろなして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包 または 1.6g	3回
15歳未満7歳以上	2/3包 または 1.1g	
7歳未満4歳以上	1/2包 または 0.8g	
4歳未満2歳以上	1/3包 または 0.5g	
2歳未満	1/4包 または 0.4g	

（大入り剤に添付のサジは、すり切り一杯で約0.6gです）

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

成分・分量	本剤3包（4.8g）中
オウレン……………	1.2g オウゴン……………2.4g サンシシ……………1.6g
オウバク……………	1.2g
より抽出した黄連解毒湯エキス（4/5量）1.44gを含有しています。	

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包剤のみ）
- (6)湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンのフタをよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D132 A27

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きをえのうえ、お申込みください。漢方薬と食養を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。

製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に



小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106